

乳腺診療・甲状腺外科診療

外科部長 田中 洋輔

田中が2024年3月末で乳腺甲状腺患者初診及び乳腺甲状腺手術から引退したため、2023年1月～2024年3月の統計を報告した。

乳腺外来

○乳腺外来では、他院からの紹介(精査依頼)症例、当院で他疾患治療中に乳腺疾患を疑われた症例、市町村乳癌検診で精査指示となった症例、乳腺腫瘍を自己蝕知した当院通院中の患者、救急外来を受診した明らかな進行乳癌症例など、多岐にわたる症例を診療した。スクリーニングから良悪性診断、乳癌サブタイプ診断、手術適応診断、薬物療法(術前及び術後)の全てを外来診療で行なった。

・スクリーニング検査としてマンモグラフィ(女性技師が撮影)と超音波検査(女性技師)を施行した。マンモグラフィを撮影できる女性技師は、若い女性技師2名が習熟してきたため技師3名体制となった。

・2023年1月～2024年3月の乳腺初診患者は69人で2022年52人と同レベルと思われる。

○乳癌を疑った症例は針生検/穿刺細胞診を施行、針生検の病理診断(乳癌のサブタイプなど)判明後に治療方針(手術先行か、薬物療法先行かなど)を決定した。初診時、遠隔転移ある症例や局所進行症例も、針生検の病理診断結果で薬物療法の種類を選択した。

○治療および手術

・2023年1月～2024年3月の手術症例は16件(15例)であった(両側乳房手術が1例あり)。

・高齢で一定サイズ以上の乳癌患者には乳房切除を勧めてきた。温存乳房への放射線照射のため他院へ15・25回通院することが負担となるからである。

・他疾患(心疾患/脳疾患等)にて当院入院中に診断した早期乳癌症例のうち、高齢(85才以上)や認知症合併症例では、これまでも家族の治療拒否があったが、今年も1例の家族が治療を拒否した。このような事情から、高齢者(85才以上)または重症基礎疾患を有する早期乳癌症例でホルモン療法感受性(針生検)と診断した場合は、ホルモン療法を優先させ、その後、効果が悪い時に手術に誘導する方針を取ってきた(ホルモン療法感受性早期乳癌では死亡せず、基礎疾患で死亡する確率が高いため)。早期乳癌は診断時点では無症状のため、家族の拒否はやむを得ないと思われる。画像上腋窩リンパ節転移を認めない早期高齢者乳癌症例では局麻下乳腺部分切除を選択することが多い(ただし、認知症では局所麻酔手術は困難である)。

・乳癌術後ホルモン療法(内服、注射)は外科外来で、術後補助化学療法(抗癌剤治療等)や、手術先行が困難な局所進行乳癌症例は、外来センター6階点滴センターで通院化学療法(点滴)を施行した。

●乳腺初診症例(2023年1月～2024年3月)

☆乳腺疾患初診	69例(院外+院内紹介)
○針生検件数	21件
○穿刺細胞診件数	24件
☆初診乳癌症例数	22例
◇手術症例	15例
◇非手術・化学療法症例	1例
◇非手術・ホルモン療法症例	3例(新規例;前年からの継続例を除く)
◇他院へ転医	1例(家族希望:東京都へ)
◇治療拒否	2例(本人緩和ケア希望、家族希望:高齢)

甲状腺・副甲状腺外来

○当院外来での甲状腺疾患診療は、甲状腺外科外来と内分泌内科外来とで分担して来た。甲状腺外科外来(田中担当)には甲状腺腫瘍の良悪性診断依頼が多く、超音波診断で甲状腺乳頭癌が疑われる症例には穿刺吸引細胞診を、甲状腺濾胞性病変で悪性が疑われる症例には穿刺吸引細胞診/針生検を施行した。

・2023年～2024年3月の甲状腺・副甲状腺初診患者は38人で2022年(27人)よりやや多かった。

○手術

・大部分の甲状腺悪性腫瘍は予後が良好であることを念頭に手術適応を決定した。細胞診で甲状腺乳頭癌と診断した症例のうち直径1cm以下サイズ症例は、患者がすぐの手術を希望しない場合、手術は行わず経過観察している(実際に経過観察すると直径1cm以下乳頭癌は増大しない症例が多い)。

・甲状腺濾胞性病変は、穿刺吸引細胞診/針生検では病理診断(腺腫様甲状腺腫、濾胞腺腫、微小浸潤型濾胞癌のうちのどれか)が難しく、手術しない限り最終診断できないため、サイズ増大の有無、圧迫症状の有無などを経過観察しながら手術適応を決定した。

・副甲状腺機能亢進症がある原発性副甲状腺腫瘍は手術を施行した。

・手術症例は5例であった(2019年、2020年、2021年、2022年は各3例)。

●甲状腺・副甲状腺初診症例 (2023年1月～2024年3月)

☆甲状腺・副甲状腺疾患初診	38例 (院外+院内紹介)
○針生検件数	2件
○穿刺細胞診件数	18件
◇手術症例	5例
◇甲状腺癌/経過観察	1例 (家族が手術拒否：寝たきり)

手術症例

●乳腺・甲状腺/副甲状腺手術症例 (2023年1月～2024年3月) 21件(20例) (両側乳房手術1例)

乳房切除+大胸筋切除+植皮	1件
乳房切除+腋窩リンパ節郭清	2件
乳房切除+センチネルリンパ節生検	6件
乳腺部分切除+センチネルリンパ節生検	1件
腋窩リンパ節郭清	3件
乳房全層円状部分切除	2件
乳腺腫瘍摘出術	1件

甲状腺全摘+両側側頸部リンパ節郭清	1例
甲状腺片葉切除	1例
副甲状腺腫瘍(原発性副甲状腺機能亢進症)摘出術	3例

なお、手術を4月以降に持ち越した乳癌症例が2件ある。